



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

- 国際会長主題 「フェロシップとインパクトで次の100年へ」
 アジア太平洋地域主題 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
 西日本区理事主題 「原点を知り将来に生かす」
 中部部長主題 「明るく 清く 美しく -よき隣人として (Befriending) -」
 クラブ会長主題 「楽しむぞ! ワイズ生活のある暮らし」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2022年9月

— <今月の聖句> —

人を裁くな。あなたがたも裁かれないようにするためである。あなたがたは、自分の裁く裁きで裁かれ、自分の量る秤で量り与えられる。
 マタイによる福音書7章1節

クラブホームページ <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2022-2023.pdf>

2022年9月例会・他ご案内

@9月第1例会・卓話 (担当 遠藤)

と き: 9月15日(木) 19:00~

と ころ: YMCA本館にて例会と同時に
ZOOM配信

講 師: 遠藤担当連絡主事

「YMCAの活動内容」

@9月第2例会・WEB例会(担当 阿部)

と き: 9月22日(木) 19:00~

と ころ: ZOOM例会

@2022年度名古屋YMCA大会

と き: 9月10日(土) 10:00~12:15

と ころ: 南山YMCA体育館
・食事はありません

@第26回中部部会

&金沢クラブ創立75周年記念例会

と き: 9月24日(土) 13:30~

と ころ: 金沢ニューグランドホテル

8月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(月)	
	在 席 者	14名	第 1 例 会	22名	当 月・切 手	-	ニコBOXノート	-
例会出席者	22名	第 2 例 会	10名	当 月・現 金	-	感 謝 ファンド	-	
当月出席率	157%	そ の 他	4名	累 計	-	累 計	-	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う

第1例会（対面・オンライン）記録

開催月日： 8月10日（水） 19：00～

開催場所：名古屋YMCA本館 対面 / ZOOM 併催

参加者：阿部、吉田、三井、坂口、早川、松原、荒川、原+メネット、服部、坂野

ゲスト：延近・近藤・大槻/東稜クラブ、杉山・都築・荒川/南山クラブ、山内中部部長/金沢クラブ 平野・川本・戸田・加藤/名古屋クラブ

欠席者：信田、下村、高田



I. 卓話：“ジョージ ウィリアムスの故郷” を訪ねて YMCA を想う。

吉田一誠

8月の例会でお話しさせていただいた内容の要約をとということですが、例会時に配布させていただきました資料を読んでいただいた方もいらっしゃると思いますし、先日阿部会長から’若き日のジョージ ウィリアムス’という奈良伝さんが書かれた冊子をPDFで配布していただきました、もし関心がおありの方はそちらをご覧ください。

冊子はこちら [ymcaopen.pdf \(ys-chubu.jp\)](https://www.ymcaopen.pdf(ys-chubu.jp))

1. なぜジョージ ウィリアムスの生家を訪ねることになったのか？

私の働いていた企業は自動車、トラック、建機、船などに使われるエンジンの部品を製造しておりました。1995年ごろからヨーロッパの車の輸入規制が強まり、当社製品類もヨーロッパ製であることが義務付けられました。（現地調達率のUP）何もしないと日本での生産は減少することになるので、ヨーロッパに拠点を作り製造することを余儀なくされました。そこで1998年イギリスの既存の会社を買収、現地の生産会社を始めました。この買収した工場がジョージ ウィリアムスの生家に近いところでした。

2. ジョージ ウィリアムスの生家はロンドンから300KM以上離れた大変な田舎で、近くの町に行くにはおそらく数時間歩かないといけないようなところでした。こんなびっくりするような田舎の少年がどうして若くしてYMCAを設立するに至ったのか？これが私が最初に想った疑問です。

3. YMCAは1944年に設立されましたが、この時J. ウィリアムスは22歳でした。この時代のイギリスは、産業革命の真っただ中で、既存の社会の制度ではたちいかず、すべての分野で新しい仕組みが模索されていた時代でした。（例会時に配布した資料の年表や、冊子’若き日のジョージ ウィリアムス’など参照ください。） [ymcaopen.pdf \(ys-chubu.jp\)](https://www.ymcaopen.pdf(ys-chubu.jp))

4. この様な混迷した時代の中で何をすべきか、熱い思いを抱いた若者が結集して設立したのがYMCAで、これを可能にしたのは経済的な面を含めて支援する大人のボランティアがいたからでした。このような活動はそれまでにまったくなかったため、同じような悩みを抱える世界中の国々にあつという間にひろがりました。このことから当時の社会がYMCAのような活動を切望していたことがうかがわれます。

ポストコロナといわれる昨今、今までとは違った活動が必要であることを誰しも感じています。今こそYMCAは学童キャンプのように今の社会が必要としているプログラムの開発をしていくことが必要ですし、それを可能にするのは私たちボランティアの力あってこそです。もう一度YMCA運動の原点を学びましょう。



II. 打合せ議事録

進行：阿部会長
書記代行：三井秀和

1. 7月～8月行事ふり返り

- ・中部部長山内氏より ZOOM でのクラブ訪問の挨拶
- ・学童キャンプ 荒川
1期2期ともキッチンスタッフは充実して対応できた。
- ・会長連絡会議報告 服部
7月に開催、近況報告と再来年の深谷君の日本区理事就任について話し合う。

2. 卓話 ジョージ・ウィリアムスとYMCA創設

- 卓話講師：吉田
- ・資料を用いて吉田君のこれまでのYMCAとの関わりと在英中のジョージ・ウィリアムスの生家訪問時の説明、ジョージ・ウィリアムスのYMCA立ち上げ動機とその後の歴史について説明。
 - ・今後のYMCAのグローバル化の必要性を問う。

3. 今後の予定検討（例会、イベント等）

- ・8月第2例会 8月25日（木）19時～ ZOOM

日和田支援等について討議

- ・名古屋 YMCA 大会 9月10日(土)
南山 YMCA で開催予定 食事なし
 - ・9月第1例会 9月15日(木) 本館 19時～
講師: 遠藤主事「YMCAの活動内容について」
 - ・9月第2例会 9月22日(木) 7時～ ZOOM
4. 西日本区、中部より連絡事項
- ・中部部会/金沢クラブ75周年記念 9月24日
 - ・日和田火祭り 10月8日開催予定 坂口
引き続いて10日までキャンプ場クローズ作業
5. YMCAより 遠藤主事欠席
6. その他
- ・ワイズコーンについて チラシ配信済み 吉田
2022yscoan.pdf (ys-chubu.jp)

YMCAたより



名古屋 YMCA120周年記念募金から支援をいただき、リーダーが0から作り上げる中高生キャンプが行われました。中高生という時期の子どもたちの友だちの輪の広がる嬉しさ、自然の中であそぶ楽しさ、自然の美しさをリーダーたちが精一杯キャンプの中で体験させてくれました。



事前に行われたキャンプ説明会でキャンプでやりたいことNO1だったのがながしそうめんです。

このような状況の中、子どもたちの願いをかなえるためにリーダーたちが考え実施してくれました。やりたいことを実現するために、できる方法を考え実現できたことが、リーダーたちにも、子どもたちにも大きな糧になったと思います。

このキャンプのために、リーダーのTシャツの作成もいただきありがとうございます。きっとリーダーたちは、Tシャツ見るたびに、様々な思い出を思い出し前に進めるように思います。また、120周年記念募金からもご支援をいただいた

キャンプです。グランパスワイズのみなさんのお力添えもいただきありがとうございました。今度リーダーたちに会った時には、感想を聞いてみてください！



名古屋グランパスクラブ
担当主事 遠藤恵美子

中高生キャンプTシャツ

高田 士嗣

名古屋 YMCA リーダー会のメンバーの企画で中高生キャンプを8月25日から27日日程でYMCA日和田高原キャンプ場開催されることになりました。ヨット、サッカー、チャリラン リートレ研修と普段からいろいろ活躍されている指示待ちではない彼達からの企画です。



Instagram投稿のプログラムは柔軟な発想いっぱい楽しいものです。これはリートレ研修会支援の延長として名古屋グランパスはぜひ応援しよう！でも突然の応援で予算が厳しい！だったらコンボールさん採算度外視で協力してよと強制裁判になりました。条件として(私が)リーダー達にお願いしたのはデザインをパソコンやリソフトを使わず手描きにする事でした。見事な手作り感のあるかっこいい！Tシャツが出来上がりました。最後にリーダー会のメンバーさんへ、中高生キャンプなど日和田高原キャンプ場絡みのプログラムが続くことをお願いいたします。





荒川恭次

2022年第Ⅱ期の学童キャンプは8月1日（月）～6日（土）に開催されました。私は前週にコロナワクチンの4回目を摂取し、これでひと安心と2日（火）に原さん（メネット）と一緒にキャンプ合流しました。原さんは当初Ⅰ期参加の予定でしたが、Ⅱ期のキッチンスタッフ数に不安を感じたので、その旨原さんに伝えしたところ快く日程変更していただきました。そして思う存分力を発揮していただけたと思います。ぜひ来年もお願いします。



さて、今年もⅡ期の学童キャンプが開催されましたが、この時期は例年ユースリーダーが学校のカリキュラムの関係で参加しづらい状況です。従って子供たちの世話はYMCAスタッフか臨時リーダー達が担ってくれます。だから川遊び送迎、ドラムカン風呂準備、カマド火起こし等プログラムの準備は他の手の空いている者が行います。そこで我々シニアリーダーの出番です。キッチン作業だけでなくいろいろ動き回って孫のような子供たちとコミュニケーションをする楽しさが学童キャンプの醍醐味と思っています。日常生活では味わえない大自然の中での楽しさは、年老いた身体・頭に力を与えてくれます。

子供たちを支えるシニア（ジイちゃん・バーちゃん）リーダーとして皆さんが参加していただけることを望みます。静かに余生を過ごすとは昔の話。人生100年の現代では65歳からが第3の青春です。弱った筋肉を蘇らせてモチベーションアップさせるのが日和田キャンプのパワーです。



そして、YMCAキャンプに熱い思いを持っているとやまクラブの清水さん（西日本区Yサ事業主任）が途中応援参加されました。昔のユースリーダー時代（大阪YMCA）を懐かしみながら学童キャンプから何か刺激を感じられたようです。



キャンプシーズンが終わった10月以降には、来期に向けて待望のリニューアル工事が始まると聞いています。どのように日和田キャンプ場が変化するか楽しみです。きっと使い易い誰もが満足できるキャンプ場になっていることと期待しています。それでは10月の「火祭り」でお会いしましょう。



来年も日和田キャンプ場で会いましょう

東大寺大仏お身払い



高田 士嗣

コロナ禍で2年間中止でした東大寺大仏殿お身拭いに8月7日行ってきました。大仏さまのお身体を清める年に1度の行事です。約120人の僧侶や関係者が早朝から二月堂の湯屋で身を清め、白装束に藁草履姿で大仏殿に集合。7:00に撥遣作法を行った後に全員でお経を唱えてお身拭いを始めます。

東大寺のある長老（元別當）に声をかけて頂き行



事に参加するようになりました。昔はクーラーの無い国宝華厳寮に僧侶と一緒に一泊させていただき、中門から大仏様の左右の手まで全てのエリア

の掃除を何年間にわたってさせていただきましたが6年前から年齢制限で参加が出来なくなりましたが、今は息子の大揮が参加させていただき前日から一泊で行って来ました。

日本語学院文化祭

荒川 恭次

2022年8月最終日の31日（水）に名古屋YMCA日本語学院文化祭が西区生涯学習センターで開催されました。コロナ暴風荒れ狂う中で開催が危ぶまれましたが、これまで感染者もなかったので無事開催にたどり着きました。

文化祭は学生たちが自ら考えた出し物で校正され、何か熱いものを感じたことは私だけではないと思い

ます。それぞれの国の出身者がチームを組んで母国語ではなく共通語の日本語で意思疎通を計り、練習してきた成果を発表しました。



私はチューターという立場での参加で見てるだけですが、字幕を読む必要はなく耳に入る言葉は全て日本語でしたので、海外で開催されるイベントのような緊張感はなく、むしろ学生たちの作る楽しい雰囲気に乗せられて感じる一体感に気持ちよさを感じました。



プログラムでは日本語スピーチ大会の決勝が行われました。予選を勝ち抜いてきた5名の学生達はそれぞれの題目で日本語スピーチを披露しました。審査は私たちチューターを含む全員の投票で行われました。決勝まで進んだだけあって日本語を話すだけではなく、内容に説得力があり誰が優勝しても納得できるものでした。

この他歌ありダンスありで大いに盛り上がり楽しい時間を味わうことが出来ました。



書記 下村明子

開催月日：8月25日(木) 19:00~20:00 ZOOM
 参加者：阿部、信田、荒川、三井、坂口、高田、
 早川、松原、服部、下村
 欠席者：吉田、遠藤、坂野、原

1 8月行事ふり返り

① 第一例会 卓話 イギリス理解
 会場のネット環境が不安定で聞き取りにくかった
 ことが反省点。

2 今後の予定検討(例会、イベント等)

- ① 9月10日(土) YMCA大会 10:00~12:15
 南山YMCA体育館(対面のみ)
- ② 9月15日(木) 19:00~ YMCA本館
 第1例会 卓話 遠藤恵美子担当主事
 「YMCA活動理解」
- ③ 9月23日(金)~24(土) 第26回中部部会
 金沢 出席者確認
 参加者：早川、荒川、服部、保留：松原、阿部
 ※26日阿部会長にて参加申込予定

3 日和田支援策(坂口)

- ※募集要項や詳細は近日中にリリース予定。
- ① 10月8日(土) 火祭り
- ② 10月9日(日) 第一例会 クローズワーク
 宿泊はクラブとして取りまとめないため、各自
 にて手配
- ④ 出席者並びに必要備品類確認
 ※9月第一例会にて出席者募集。
- ④ 日和田支援策 他
 ※支援金については9月第一例会にて確認。

4 イギリス理解(松原)

加藤ワイズよりコース案(3案)が届く。
 9月第一例会で予算と日程を決め仮決定する。

5 ワイズポテト注文 希望者は各自申し込みをす
 ること。

6 YMCAより

(遠藤主事：キャンププログラム中にて欠席)

7 その他

- ・日和田キャンプ場支援の進捗状況を9月第一例会
 で確認したい。
- ・ブリテン：第一例会(三井)/第二例会(下村)
 /中高生キャンプ(遠藤)、キャンプTシャツアピ
 ール(高田)/日本語学院文化祭(参加出来たら
 :荒川) 〆切：8月28日(日) 厳守!

今 後 の 予 定

- ・10月第一例会/日和田火祭り・日和田ワーク
 10月8日(土)~10日8(日)
- ・10月第二例会 10月20日(木)
- ・南山バザー 10月30日(日)

1. 9月の誕生日

happy birthday

下村 明子 (2日)
 松原 行謙 (24日)
 荒川 恭次 (25日)



2. 例会等出席状況

	氏 名	8 / 10 第一例会対面・WEB例会	8 / 25 第二例会WEB例会	8 / 1 ↓ 6 二期学童キャンプ		
1	阿部 一雄	○	○			
2	荒川 恭次	○	○	○		
3	遠藤恵美子			○		
4	坂口 功祐	○	○			
5	信田伊知郎		○			
6	下村 明子		○			
7	高田 士嗣	○	○			
8	服部 庄三	○	○			
9	早川 政人	○	○			
10	原 晃	○				
11	坂野 清治	○				
12	松原 行謙	○	○			
13	三井 秀和	○	○			
14	吉田 一誠	○		○		
	ゲスト	11		1		
	計	22	10	4		